

# トルコ音楽スーパーアンサンブル

日本・トルコ混成の一流メンバーによるスーパーバンド  
トルコの伝統楽器を中心にジャンルを超えた編成で  
即興性の高いパフォーマンスをお届けします



NAM HALL  
NY ART MUSIC HALL

2018年8月26日(日)14:30~

会場：NAM HALL

地下鉄丸太町駅--市バス 204 系統乗換--岡崎神社前下車

入場料：2500 円 ドリンク・軽食サービス付

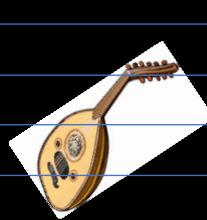
saz

Sefa Simsek



oud

Yoshiki Kato



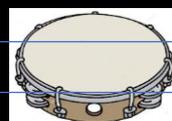
clarinet

Nobuyuki Seto



guitar&tambourine

Takashi Tajima



darbuka

Kiyotaka Moriuchi



[主催]日本トルコ文化協会 & ユヌス・エムレ インスティテュート東京 [後援]京都市



お問い合わせは・・・  
日本トルコ文化協会

075-255-7530  
nitto@silk.plala.or.jp

## メンバー・プロフィール

### Sefa Simsek (saz)



5歳からサズを学び、12歳で数多くの優秀なサズ奏者を輩出している Arif Sag 音楽学校で Emre Saltik 氏から本格的にサズを学ぶ。コンサートでトルコ各地を回る機会に恵まれ、各地域の独特な音楽を学ぶ。イスタンブールではサズ講師としても活動。

日本ではトルコ音楽、中東音楽などを演奏し、新聞やラジオなどメディアにも取り上げられる。また、ジャンルを問わず様々なミュージシャン、ダンサーとのパフォーマンスも好評を得ている。自らも海外からゲストを呼び、コンサートやワークショップを開くなど積極的に活動中。

### 加藤吉樹 (oud)



アラブ特有の即興演奏(タクシム)に魅せられ、ウードをはじめ。日本で常味裕司氏に師事。カイロにて Dr.Khairy Amer、Hesham Essam 氏に師事。またイラク人ウード奏者 Naseer Shamma 氏の主宰するウードハウスで学ぶ。現在も定期的にエジプトに通いつけている。2013年以降からはエジプト各地やモロッコでも公演を行っている。

「奥の音」と題してソロウードのライブを大阪市のカフェ futuroで定期開催。「しんきちさん」、「セントヒトヨ」、「ガダー・アッルーフ」他、多数のユニット、ソロで全国各地で演奏している。

2017年12月、各方面で活躍する7名のミュージシャンをゲストに迎えた全曲オリジナルのアルバム「海辺の町」をリリース。

### 瀬戸信行 (clarinet)



ちんどん屋稼業のかたわらクラリネットを独学で修得、ジャンル無用のよろずクラリネット吹きとして知られる。多数の多彩なバンドを主宰。ベリーダンスや演劇・アート・アニメーション・影絵とのコラボレーションなどさまざまな活動を展開。メンバー不定形のバンドで現世から来世までの世界を、ロックバンド編成「電気ジブシー・スペシャル」では魔境音楽から太陽系音楽・箏笛音楽を、またコントラバスとクラリネットによる引き芸の隙間音楽ユニット、七弦ギターとの共演、ウクレレとクラリネットのポテンヒット音楽など多方面のミュージシャンと共演。現在は拠点を広島県尾道市に移し、彼方此方行ったり来たりユニークな音楽活動を続けている。

### 田島隆 (guitar&tambourine)



世界各国のタンバリンやフレームドラムを演奏する日本で唯一のタンバリン専門の演奏家。

幼少期より鍵盤楽器をはじめ管・弦・打そのほとんどの楽器を習得し、作曲も行う。独自の奏法や数々のオリジナル楽器を製作するなど、タンバリンやフレームドラムを使い、今までに無い方法論で音楽を表現する。毎年ドイツにて行われるフレームドラムフェスティバル「タンブリ・ムンディ」へ招待され、コンサート、レクチャーを行う。

このスーパーバンドでは、タンバリンと共にギターも担当する。

### 森内清敬 (darbuka)



2009年、トルコ国立イスタンブール工科大学音楽院に聴講生として、古典音楽と民俗舞踊を学ぶ。滞在中、世界的ダルブカ奏者ムスルル・アフメット氏の演奏に大きな衝撃を受け、氏のガラタダルブカスクールの門を叩き、弟子となる。2012年よりイスタンブールに再度渡航し、ムスルル・アフメット氏のトレーニングを受ける。2012年秋に亡くなったハミス・ハンキッシュ(エジプト)の生涯最後の弟子となる。

2012年秋よりサイド・エル・アーティスト(エジプト、キング・オブ・タブラ)に師事し集中トレーニングを受け、エジプト、カイロのアカデミー・オブ・アートにてサイド氏との共演を果たす。

現在ムスルル・アフメット、サイド・エル・アーティストから指導を受け続ける。西洋クラシック音楽やジャズの演奏経験を生かし、古典を研究しつつ新たな可能性に挑戦するボーダーレスな奏者を目指す。

## NAM HALL

京都市左京区岡崎天王町 54-2  
NYビルBF



[JR 京都駅から]

- ・D1 乗場から急行 100 系統(銀閣寺行)で岡崎道下車、丸太町通を東へ 100M
- ・A1 乗場から 5 系統(岩倉操車場行)で東天王町下車、丸太町通を西に 400M

[阪急四条烏丸・四条河原町駅から]

- 203 系統(祇園・錦林車庫行)、32 系統(平安神宮 銀閣寺行)で、岡崎神社前下車、丸太町通を西へ 50M

- [地下鉄丸太町、京阪神宮丸太町駅から]
- 204 系統(丸太町通 銀閣寺行)、93 系統(丸太町通 錦林車庫行)で、岡崎神社前下車、丸太町通を西へ 50M。